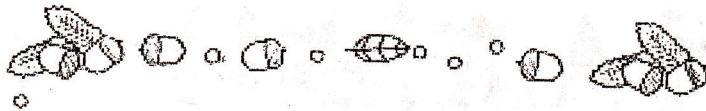


10月の保健室



10月は、元気いっぱいの運動会でスタートしました。久しぶりに暑いぐらいの陽気になり、競技中は熱中症の心配もしましたが、大きなけがもなく無事終えることができました。

うちに帰ってから熱中症のようにぐったりしていたという話もあとから聞かれ、9月に涼しい日が続いた分、運動会本番の暑さはこたえたのだと思います。

休み明けには5年生に高熱で欠席する児童が数名見られました。

初めは原因がよくわからず、「インフルエンザ」なのかと思っていましたら、何名かから「マイコプラズマ肺炎」との連絡を受け、高熱の原因がわかりました。(全員ではありません) 5年生は移動教室など行事も続く時期だけに、先生方も心配されていました。

校医の能登先生にもご相談したのですが、「マイコプラズマは潜伏期間が2週間と長く、学級閉鎖をしても効果はない」とのこと。

学校では、全校集会の場所を体育館から校庭に変更するなどの措置がとられました。予防のため、自分からマスクをする児童も増えました。

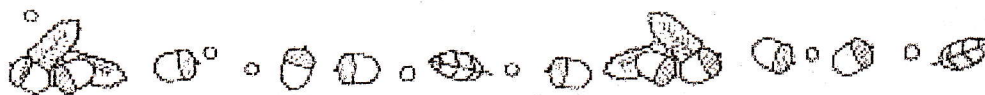
そんな折り、5年のS先生が、「大人用のマスクありますか?」と言って保健室に来られました。「子供達が先生もマスクしてって言うんです。先生と一緒に移動教室に行きたいからマスクしてって言うんです。」S先生はうれしそうにマスクをして教室に戻られました。

移動教室中は大きなけがや病気もなく過ごせました。楽しかったこと、こわかったこと(きもだめしい)いっぱい3日間だったようです。

10月に出席停止の病気になった人は、水痘(水ぼうそう)1人、溶連菌感染症4人、手足口病1人、伝染性紅斑(リンゴ病)1人、マイコプラズマ肺炎14人です。これからインフルエンザも心配な時期になります。学校でも「手洗い・うがい」を呼びかけていこうと思います。

10月後半、展覧会に向けての準備であわただしくなってきました。

兄弟学年で楽しそうに共同制作をしている声が図工室から響いてきます。どんな作品ができあがるのかとても楽しみです。



「マイコプラズマ肺炎」とは…

○原因： マイコプラズマという微生物

○主な症状： 発熱、せき、のどの痛みなど

○注意： 飛沫感染するので、手洗いやうがいで予防しましょう。

学校は出席停止になりますので、医師の許可が出てから登校してください。登校時には「登校届け」を提出してください。

